『泥を入れると泡が出るよ』　4歳児　6月　伏見こども園

エピソード

Aちゃんが大きなボウルに泥水を入れて遊んでいると、Bちゃんがボウルに泥を入れました。Aちゃん「泥を入れたら泡がたくさん出てくるよ」と、保育者に伝えました。Ⓣ「たくさん泡があるね」と共感すると、Bちゃんが「見ててね」とボウルに泥を少しずつ何度も入れ、泡が出る様子を喜んで見ていました。Cちゃんは近くでプラコップに泥を集めてアイスクリームをつくっていましたが、出来上がるとボウルに入れ、Cちゃん「泡がまた増えたよ」とAちゃんに知らせると、Aちゃん「なんで泡が出るんだろう？」と呟き、Ⓣ「なんでだろうね」と共感しました。3人が「なんでだろう？」と少し考えていると、地面に水を流して泥遊びをしていたDちゃんが「こっちに泡がたくさんあるよ」と知らせました。「すごい泡だらけ！！」と、AちゃんとDちゃんが泡を掬い集め始めました。Bちゃんは「どうして泡ができるんだろう？」と不思議そうにしながら、みんなで泡を集めていたため、Ⓣ「話し合いでみんなにも聞いてみよう」と伝え、話をする機会を設けることにしました。

話し合いでは「混ぜたから泡が出たんじゃないの？」と聞かれ「混ぜてないよ、そっと泥を入れるだけで泡が出るんだよ」と、Bちゃんが答えると「なんで？」「不思議だね」「今度やってみる」と、みんなから声があがっていました。

子どもの育ちや学び

泡が出てきたよ

小さい泡がたくさん！

コーヒーみたい

また泡が増えたよ

どうなるかな？

・泡が増えることが面白いと感じながら、なぜ泡が出るのかということに不思議さを感じていました。（面白い、不思議）
・A児は砂ではなく、泥ということにこだわっていました。（こだわり）

・泥を入れると、泡が出てくる様子を面白いと感じ、変化に心を動かされながら、何度も繰り返し泥を入れて遊ぶ姿がありました。（面白い）

こっちに泡がたくさん流れてきてるよ

そっと泡を取るね

・ボウルの中だけではなく、地面でも同じように泡ができていることに気付きました。（気付き、発見）
・水を流せば流すほど、泡が増えてくることに疑問を抱きますが、なぜ増えるのかわかりませんでした。（疑問）
・話し合いでは『なぜ泡が出るのか』とみんなで考え、予想できることを互いに出し合ったり、遊んでいた友達に聞いたりしましたが、疑問は解決できませんでした。（予想、疑問、不思議）

保育者の思い

・水と土を混ぜることは今までも経験しており、泡が出てきたことに喜んでいましたが、泡に注目している子どもの姿に面白いと感じ、どのようになっていくか見たいと思い、見守るようにしました。
・泡が増えていくことは面白いですが、『なぜ』という子どもの呟きに少し考えてほしいと思い共感しました。しかし、どうしてなのか答えはでなかったためクラスの話し合いで共有することで、他児の考えにも耳を傾けられると思い、話し合いで取り上げるようにしました。『なぜ』という疑問は抱いたままになりましたが、その疑問がいつかの学びにつながるといいな…と思っています。

家庭だったら・・

遊びの中で不思議なこと、疑問に感じることにたくさん出合っています。解決しない疑問もありますが、その疑問をもちながら遊ぶことも楽しいと思います。疑問が明らかにならなくても、明らかにしようと考える過程を大切にしたいですね。